

ボランティアに参加して

商業科2年 井坂 美奈

「黙とう」という声掛けから始まったボランティア活動。実際に大津港に行
って改めて、津波の恐ろしさを実感した。地震当日、家に帰った私が見た光景、
家のブロック塀の破損、マンション火災、道路の地割れなどでした。近所は1、
2週間程で、復旧へ向かっていった。茨城も被災地だけど大丈夫かなと、心の
中で思っていた。

しかし、1カ月後の今回のボランティアで見た津波の災害は、とても悲惨な
ものでした。ボランティア活動で、茨城の被害を自分の目で確認する事が出来
た。ただバスを通っただけだったけど、何か復旧の為これからも協力してい
きたいと思う。実際にまた被災地に行くことは、今は出来ないけど、身近で出
来る小さな協力をしていたいと思う。